

2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年1月31日

上場会社名 芝浦機械株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6104 URL <https://www.shibaura-machine.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 坂元 繁友
 問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR部長 (氏名) 青木 稔 (TEL) 03 (3509) 0444
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績 (2024年4月1日～2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	133,078	21.5	13,117	35.9	13,590	28.4	12,280	△20.1
2024年3月期第3四半期	109,548	23.7	9,654	188.9	10,583	271.0	15,379	504.2

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 12,609百万円(△30.7%) 2024年3月期第3四半期 18,191百万円(511.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	515.22	—
2024年3月期第3四半期	636.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	211,293	119,045	56.3
2024年3月期	253,172	111,705	44.1

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 119,045百万円 2024年3月期 111,705百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	70.00	—	70.00	140.00
2025年3月期	—	70.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	70.00	140.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	170,000	5.8	14,000	2.8	13,200	△9.6	11,700	△34.7	491.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 一社(社名) - 、除外 一社(社名) -
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	24,820,406株	2024年3月期	26,977,106株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	1,189,300株	2024年3月期	2,809,953株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	23,835,829株	2024年3月期3Q	24,165,345株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績の概況	2
(2) 財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(四半期連結損益計算書関係)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
3. その他	11
(1) セグメント別受注高・売上高・受注残高	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績の概況

① 2025年3月期 第3四半期連結累計期間の概況

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、底堅い成長を維持していますが、中国の景気低迷の長期化、ロシアによるウクライナ侵攻や中東情勢の緊迫化、米国新政権による政策変更の影響など先行き不透明な状況が継続いたしました。わが国経済は、欧米の高金利水準の継続や中国の景気低迷などによる景気の下押し圧力、物価上昇等により一部足踏みも見られましたが、設備投資に持ち直しの動きがありました。

当社グループを取り巻く経済環境は、インド経済の堅調な成長はあるものの、EV市場の減速、中国の景気低迷、部材・エネルギー価格の高止まり、米国大統領選挙の影響による設備投資の停滞など厳しい状況で推移いたしました。

このような経済環境のもとで、当社グループは中期経営計画「中計2026」（2025年3月期～2027年3月期）で掲げている事業ポートフォリオの組み替え、顧客の生産性向上に寄与するシステムエンジニアリング装置販売・直販への軸足シフト、事業ポートフォリオ組み替えにリンクした人材戦略、ESG経営の推進等の基本方針に基づき、脱炭素社会、EV、再生可能エネルギー、労働生産性向上などに関連した商品の開発と提供、DX戦略の推進などの諸施策を遂行しております。また、米国新政権の影響による事業環境の変化等にも対応した各種施策を実行しております。

当第3四半期連結累計期間の前年同期比における受注高は射出成形機が国内、インド、中国において増加、超精密加工機が国内、中国において増加したものの、押出成形機の中国におけるリチウムイオン電池向けセパレータフィルム製造装置の減少により、757億5千2百万円(前年同期比17.4%減、海外比率51.5%)となりました。売上高は中国におけるリチウムイオン電池向けセパレータフィルム製造装置の増加により、1,330億7千8百万円(前年同期比21.5%増、海外比率80.3%)となりました。損益については、営業利益は規模増加などによる増益効果により、131億1千7百万円(前年同期比35.9%増)、経常利益は135億9千万円(前年同期比28.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期に計上した固定資産売却益などの反動減により、122億8千万円(前年同期比20.1%減)となりました。

② セグメント別の概況（前年同期比）

成形機事業 [射出成形機、ダイカストマシン、押出成形機など]

射出成形機においては、販売は国内、中国、インドで増加したものの、北米、東南アジアで減少いたしました。受注は国内における自動車向け、インド、中国、東南アジアで増加いたしました。

ダイカストマシンにおいては、自動車向けが、販売は国内、インド、北米で増加、受注は北米、インドで増加したものの、国内、中国、東南アジアで減少いたしました。

押出成形機においては、販売は中国におけるリチウムイオン電池向けセパレータフィルム製造装置が大幅に増加、受注は国内における光学向けが増加したものの、EV需要の伸びの鈍化などの影響により中国でリチウムイオン電池向けセパレータフィルム製造装置が大幅な減少となりました。

この結果、成形機事業全体の受注高は519億5千7百万円(前年同期比24.0%減、海外比率61.9%)、売上高は1,112億9千5百万円(前年同期比32.5%増、海外比率88.8%)、営業利益は135億5千1百万円(前年同期比49.4%増)となりました。

工作機械事業 [工作機械(大型機、門形機、横中ぐり盤、立旋盤など)、超精密加工機など]

工作機械においては、販売は国内、北米、中国で減少いたしました。受注は国内で増加したものの、北米におけるエネルギー関連向けなどが低迷、また、中国における景気低迷の影響により減少いたしました。

超精密加工機においては、販売は国内で増加したものの、中国において減少、受注は国内における光学レンズ向け、半導体製造装置向け、中国における光通信関連向け、車載レンズ向けが増加いたしました。

この結果、工作機械事業全体の受注高は179億2千6百万円(前年同期比7.1%増、海外比率36.5%)、売上高は145億7千9百万円(前年同期比14.8%減、海外比率52.1%)、営業利益は1億2千1百万円(前年同期比39.9%減)となりました。

制御機械事業 [産業用ロボット、電子制御装置など]

制御機械においては、販売と受注は国内における電子制御装置が減少いたしました。

この結果、制御機械事業全体の受注高は47億7千3百万円(前年同期比15.6%減、海外比率5.6%)、売上高は61億4千7百万円(前年同期比18.4%減、海外比率7.7%)、営業利益は1億9百万円(前年同期比74.7%減)となりました。

その他の事業

その他の事業全体の受注高は10億9千6百万円(前年同期比14.6%増、海外比率2.5%)、売上高は10億5千5百万円(前年同期比18.2%増、海外比率0.9%)、営業損失は6億1千6百万円(前年同期は営業損失8千万円)となりました。

(2) 財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ418億7千8百万円減少し、2,112億9千3百万円となりました。減少の主な内訳は、商品及び製品が260億1千4百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が54億3千6百万円減少したこと等によります。

負債は、前連結会計年度末に比べ492億1千7百万円減少し、922億4千8百万円となりました。減少の主な内訳は、契約負債が344億1千1百万円、支払手形及び買掛金が102億1千9百万円減少したこと等によります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ73億3千9百万円増加し、1,190億4千5百万円となりました。増加の主な内訳は、利益剰余金が27億6千5百万円増加したこと等によります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は56.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績につきましては、2024年11月12日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	51,669	37,902
受取手形、売掛金及び契約資産	30,354	24,918
有価証券	-	16,000
商品及び製品	69,097	43,083
仕掛品	33,283	30,779
原材料及び貯蔵品	42	44
その他	18,662	8,849
貸倒引当金	△51	△56
流動資産合計	203,059	161,522
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	47,794	48,982
減価償却累計額及び減損損失累計額	△28,649	△28,210
建物及び構築物（純額）	19,144	20,772
機械装置及び運搬具	24,940	26,027
減価償却累計額及び減損損失累計額	△21,590	△21,824
機械装置及び運搬具（純額）	3,349	4,203
土地	6,852	6,816
リース資産	1,353	1,567
減価償却累計額及び減損損失累計額	△624	△824
リース資産（純額）	728	743
建設仮勘定	2,566	964
その他	7,249	7,271
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,367	△6,484
その他（純額）	881	786
有形固定資産合計	33,522	34,286
無形固定資産		
のれん	463	392
その他	755	757
無形固定資産合計	1,219	1,149
投資その他の資産		
投資有価証券	13,752	12,684
長期貸付金	3	2
繰延税金資産	584	612
その他	1,562	1,569
貸倒引当金	△532	△533
投資その他の資産合計	15,370	14,336
固定資産合計	50,113	49,771
資産合計	253,172	211,293

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	31,016	20,796
短期借入金	11,030	10,135
未払法人税等	4,134	2,713
未払費用	3,310	2,607
賞与引当金	2,725	1,278
製品保証引当金	877	769
契約負債	75,070	40,658
その他	2,164	2,222
流動負債合計	130,329	81,181
固定負債		
長期末払金	5	-
繰延税金負債	3,574	3,507
役員退職慰労引当金	27	23
退職給付に係る負債	6,610	6,600
資産除去債務	393	384
その他	526	550
固定負債合計	11,137	11,066
負債合計	141,466	92,248
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,484	12,484
資本剰余金	11,538	11,538
利益剰余金	79,140	81,905
自己株式	△7,877	△3,631
株主資本合計	95,286	102,297
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,123	7,179
為替換算調整勘定	6,672	7,861
退職給付に係る調整累計額	1,623	1,706
その他の包括利益累計額合計	16,419	16,748
純資産合計	111,705	119,045
負債純資産合計	253,172	211,293

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	109,548	133,078
売上原価	73,820	89,437
売上総利益	35,727	43,641
販売費及び一般管理費	26,072	30,524
営業利益	9,654	13,117
営業外収益		
受取利息	248	151
受取配当金	370	505
受取賃貸料	37	32
受取解決金	207	-
為替差益	264	272
その他	167	135
営業外収益合計	1,295	1,098
営業外費用		
支払利息	96	109
操業停止費用	-	※ 211
その他	271	303
営業外費用合計	367	625
経常利益	10,583	13,590
特別利益		
固定資産売却益	10,829	4,043
投資有価証券売却益	76	-
関係会社株式売却益	-	7
特別利益合計	10,906	4,051
特別損失		
固定資産処分損	27	42
投資有価証券評価損	-	6
関係会社株式売却損	-	6
特別退職金	-	165
特別損失合計	27	220
税金等調整前四半期純利益	21,461	17,421
法人税、住民税及び事業税	2,596	4,813
法人税等調整額	3,485	327
法人税等合計	6,082	5,140
四半期純利益	15,379	12,280
親会社株主に帰属する四半期純利益	15,379	12,280

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	15,379	12,280
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,766	△944
為替換算調整勘定	1,061	1,189
退職給付に係る調整額	△15	83
その他の包括利益合計	2,811	328
四半期包括利益	18,191	12,609
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	18,191	12,609
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

※ 操業停止費用

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

当社において鋳物設備が一部損傷したことによる操業停止期間に関わる固定費相当額等であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	成形機	工作機械	制御機械	計				
売上高								
外部顧客への売上高	84,009	17,115	7,529	108,654	893	109,548	—	109,548
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	1	1,498	1,500	276	1,777	(1,777)	—
計	84,009	17,117	9,028	110,155	1,170	111,325	(1,777)	109,548
セグメント利益又は 損失(△)	9,070	201	435	9,707	△80	9,626	28	9,654

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、材料加工、環境測定等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	成形機	工作機械	制御機械	計				
売上高								
外部顧客への売上高	111,295	14,579	6,147	132,022	1,055	133,078	—	133,078
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	1,402	1,402	289	1,692	(1,692)	—
計	111,295	14,579	7,550	133,425	1,345	134,770	(1,692)	133,078
セグメント利益又は 損失(△)	13,551	121	109	13,783	△616	13,166	△49	13,117

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、材料加工、環境測定等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	1,692百万円	1,993百万円
のれんの償却額	—	40

3. その他

(1) セグメント別受注高・売上高・受注残高

① 受注高

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	増減	
	金額	金額	金額	比(%)
成形機	68,355	51,957	△16,398	△24.0
工作機械	16,731	17,926	1,195	7.1
制御機械	5,658	4,773	△885	△15.6
報告セグメント計	90,744	74,656	△16,087	△17.7
その他	957	1,096	139	14.6
合計	91,701	75,752	△15,948	△17.4

② 売上高

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	増減	
	金額	金額	金額	比(%)
成形機	84,009	111,295	27,286	32.5
工作機械	17,115	14,579	△2,536	△14.8
制御機械	7,529	6,147	△1,382	△18.4
報告セグメント計	108,654	132,022	23,368	21.5
その他	893	1,055	162	18.2
合計	109,548	133,078	23,530	21.5

③ 受注残高

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)	増減	
	金額	金額	金額	比(%)
成形機	164,392	86,780	△77,612	△47.2
工作機械	21,798	22,165	367	1.7
制御機械	4,710	3,469	△1,240	△26.3
報告セグメント計	190,900	112,415	△78,485	△41.1
その他	498	580	82	16.5
合計	191,399	112,996	△78,403	△41.0

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。